

ワークシート 「薬害」を考える―「薬害」のない社会に向けて

ア：MMRワクチンの被害者上野花さんのお父さん上野秀雄さんのお話を聴く！！

全国薬害被害者団体連絡協議会世話人（MMR被害児を救援する会）

【以下、メモをしよう】

①MMRワクチン予防接種とはどういうものか？

②無菌性髄膜炎の多発のなかでの娘さんのワクチンの接種

③娘さん副反応と経過

④MMRワクチン予防接種の被害の状況

⑤MMRワクチンはどのようにしてつくられたのか？

⑥行政の対応

イ:上野秀雄さんのお話を受けて、上野さんの娘さんのようなことが起こらないようにするには、それぞれがどういうことを行わなければならないのかを考える。下の①、②、③、④のそれぞれが考えなければならないことを各班で話し合い、発表する。

- ①国（厚生労働省）医薬品医療機器総合機構、②製薬会社、
③医師・医療機関（医学・薬学界）④国民（予防接種を受ける人）

①国／PMDA（医薬品医療機器総合機構）

②製薬会社

③医師・医療機関（医学・薬学界）

④国民（予防接種を受ける人、消費者）

独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA ; Pharmaceuticals and Medical Devices Agency）は、平成 13 年に閣議決定された特殊法人等整理合理化計画を受けて、国立医薬品食品衛生研究所医薬品医療機器審査センター、医薬品副作用被害救済・研究振興調査機構及び財団法人医療機器センターの一部の業務を統合し、独立行政法人医薬品医療機器総合機構法に基づいて平成 16 年 4 月 1 日に設立され、業務を開始しました。PMDA は、医薬品の副作用や生物由来製品を介した感染等による健康被害に対して、迅速な救済を図り（健康被害救済）、医薬品や医療機器などの品質、有効性および安全性について、治験前から承認までを一貫した体制で指導・審査し（承認審査）、市販後における安全性に関する情報の収集、分析、提供を行う（安全対策）ことを通じて、国民保健の向上に貢献することを目的としています。

ウ：上野さんから、MMR ワクチンの裁判闘争と訴訟結果についてのお話を聞く

エ：上野さんのお話、グループ討論を受けて、薬害が起こらない社会にするためには、社会をどのようなしくみに変えねばならないのでしょうか。考えてみよう。特に将来、看護師を含め医療職に就こうと考えている君に何ができるのか、医療職に就いた時に医療職として何ができるのかを記入しよう！！

エを含めて、上野秀雄さんにメッセージを書こう！（500 字以上 宿題 送信）